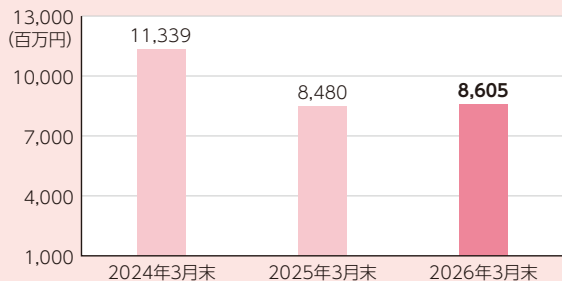


## 2026年3月期 業績のご報告(単体)

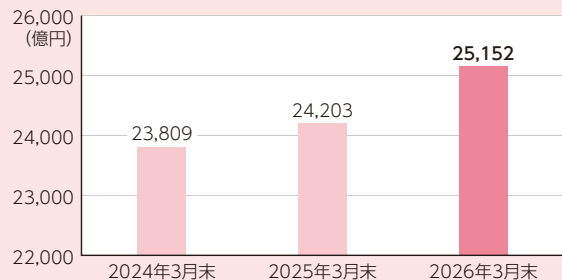
計数は単位未満切捨て表示となっております。

### 当期純利益



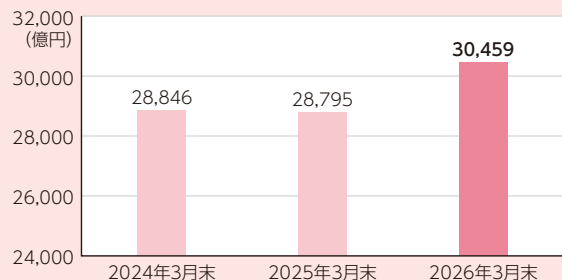
当期純利益は、前年同期比1億25百万円増加の86億5百万円となりました。

### 貸出金残高



貸出金残高は、前年同期比949億円増加の2兆5,152億円となりました。

### 預金残高



預金残高は、前年同期比1,663億円増加の3兆459億円となりました。

### 株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告( <a href="https://www.chibakogyo-bank.co.jp/">https://www.chibakogyo-bank.co.jp/</a> ) ただし、事故その他のやむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

### 株式事務のお問い合わせ先


	証券会社等で 株式を保有されて いる場合	証券会社等で 株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金 受取方法の変更および マイナンバーのお届出 等のお問い合わせ	お取引の証券会社 等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html">https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html</a>
未払配当金、その他当社 株式関係書類について のお問い合わせ	右記みずほ信託銀行 までお問い合わせ願 います。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
株主総会資料の電子提 供制度(書面交付請求) についてのお問い合わせ	お取引の証券会社 または右記みずほ信 託銀行までお問い合 わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取 以外の株式売買はできません。株式 の売買にあたっては、証券会社等に 口座を開設し、株式の口座振替手続 きを行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナン バーのお届出のお願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。</li> <li>お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いいたします。</li> </ul>	

いちばん近くで、いちばん先まで。  
千のしあわせを、興そう。

 千葉興業銀行

〒261-0001 千葉市美浜区幸町二丁目1番2号  
TEL.043-243-2111(代表)  
<https://www.chibakogyo-bank.co.jp/>



 千葉興業銀行

# こうゆう 2026

ミニ・ディスクロージャー誌 | 2026年3月期 営業のご報告 |

# TOP MESSAGE

平素より、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当行の経営内容や業績等をミニ・ディスクロージャー誌にまとめました。ご覧いただければ幸いです。

中期経営計画の進捗につきましては、各指標において着実な成果を挙げる等、計画通りに進展しており、順調に推移していると手応えを感じております。これもひとえに、みなさまの温かいご支援の賜物です。

さて、当行と株式会社千葉銀行は経営統合に関する最終合意を2026年3月25日に発表いたしました。市場環境が目まぐるしく変容する中で、将来にわたり地域経済およびお客さまに対して安定的かつ高度な金融サービスを提供し続けるためには、経営基盤のさらなる強化が不可欠であると判断いたしました。両行が持つさまざまなノウハウを掛け合わせた商品ラインナップやソリューションメニューの拡充により、これまで以上に地域とお客さまの発展に貢献していくとともに、私たちが掲げるパーパスおよび企業価値向上を実現してまいります。

今後もみなさまのご期待に沿えるよう、役職員一丸となって各課題に取り組んでまいります。

これからも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

2026年6月

取締役頭取・CEO

梅田 仁司



## TOPICS

### 中期経営計画(2025-2028)の進捗

幸せデザイン 絆プロジェクト 2028 ～Path to Evolution～

計画期間 2025年4月1日～2028年3月31日

#### 中期経営計画のテーマ

全役職員一人ひとりが主役となり、組織とのエンゲージメントを高めることでコンサルティング考動を進化させ、みなさまの幸せをともにデザインし続けるパートナーへ成長する

金利の上昇等、外部環境の変化が大きかった中でも、安定した成長を維持し、充実した結果となりました。業績に関しては、連結当期純利益は、86億円となりました(前期増減率15.4%)。その他の主要経営指標およびサステナビリティ指標についても概ね計画を達成し、良好な内容と評価しております。

主要経営指標	2025年度実績	2027年度目標
収益性	連結当期純利益	86億円
	連結普通株ROE	5.1%
	連結普通株RORA	0.4%
効率性	単体コアOHR	65.9%
		65%未満
健全性	連結自己資本比率	9.1%
	優先株式発行比率	23.6%

サステナビリティ指標	2025年度実績	2027年度目標
マテリアリティ1	サステナブルファイナンス累計実行額	1兆486億円
	うち環境系ファイナンス累計実行額	1,208億円
	サステナビリティ課題解決コンサルティング累計件数	1,292件
マテリアリティ2	女性役付行員比率	37.8%
	総合エンゲージメントスコア	71.1ポイント
	金融リテラシー教育累計参加人数	14,790人
マテリアリティ3	CO <sub>2</sub> 排出量の削減率(Scope1,2)	2019年度比49%削減
	累計植樹本数	6,350本

サステナビリティ指標の実績は2026年5月末時点の速報値となります。

### 千葉銀行との経営統合に関する最終合意を発表

「信頼と尊重の2ブランド」による地域金融力の強化  
お互いが築き上げてきた価値観やステークホルダーとのリレーションを信頼・尊重しつつ、地域における両行の役割発揮を高め合うことにより、ともに地域金融力を強化する

当行と株式会社千葉銀行は経営統合に関する最終合意を2026年3月25日に発表いたしました。2027年4月1日に、共同株式移転により、持株会社となる株式会社ちばフィナンシャルグループを新設し、両行はその傘下に入る予定です。

合併や店舗統廃合は行わず、パーパス実現に向け、両行が築いた価値観やステークホルダーとの関係を信頼・尊重し、お互いの強みやネットワークを補完し合い地域金融力を強化いたします。お客さまや地域にこれまで以上の顧客体験・付加価値を提供するとともに、経営資源の共有・全体最適による生産性向上や効率化を推進し、コスト削減と成長投資の両立によって、地域とともにさらなる成長をめざしてまいります。

#### 経営統合の背景

- 地域社会のニーズや解決すべき課題の多様化・複雑化
- 「金利ある世界」の到来等により、金融分野における競争が一層激化
- 金融犯罪対策やサイバーセキュリティ対策、対量子暗号対応等のレジリエンス強化の重要性の高まり

#### 経営統合の目的

- 地域金融力を強化し、地域活性化・地域の持続的成長に貢献
- お客さまや地域にこれまで以上の顧客体験を提供
- 経営資源の共有・全体最適による効率化



千葉銀行 米本 努 頭取④